

オンラインフォーラム これからの共創・公民連携のカタチを考える

～ with コロナ時代の新たな取り組み事例も交えながら～

企業、大学、NPO、地域団体など多様な民間セクターと行政が連携を深め、新たな価値や解決策を共に見出し、創りあげていく「共創・公民連携」。デザイン・クリエイティブセンター神戸では、この「共創・公民連携」をテーマとしたオンラインフォーラムを開催いたします。神戸市ではこれまで民間セクターと連携し、様々な取り組みを行ってきました。それぞれが持つアイデアや技術、ノウハウを神戸のまちづくりや教育に活かすことができれば、神戸はより暮らしやすく、だれもが生き生きと活動できる街になると信じ、取り組みを継続して行っています。社会情勢が刻一刻と変化していく中、これまで以上に社会に対して新しい価値観を民間セクターと共に創造していくことが重要です。

フォーラムでは横浜市政策局共創推進室共創推進課の河村昌美さん、大阪府公民戦略連携デスクの元木一典さん、主催団体である神戸市企画調整局つなぐラボの藤岡健さんをスピーカーに、各都市の先進事例から共創・公民連携の実態やメカニズム、そこから見えてくる課題や可能性を学び、神戸における、社会的課題解決分野の、より本質的で持続可能な「共創」のカタチを紡ぎ出します。

2020年10月10日sat. 13:30～16:00

参加 | 無料

定員 | 100名(事前申込制、先着順)

主催 | デザイン・クリエイティブセンター神戸、
神戸市企画調整局つなぐラボ

共催 | 大阪府公民戦略連携デスク

後援 | 横浜市政策局

申込方法

ウェブサイト(<http://kiito.jp/>)にてご確認ください。お申込み受付後、後日メールで参加URLをお送りいたします。



KIITO:

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)
〒651-0082 神戸市中央区小野浜町 1-4
TEL:078-325-2235 FAX:078-325-2230
E-MAIL: event@kiito.jp WEB: <http://kiito.jp>

UNESCO
City of Design
KOBE
Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008

BE KOBE

スピーカー



河村 昌美

横浜市政策局共創推進室 課長補佐
事業構想大学院大学事業構想研究所 客員教授

横浜市役所入庁後、区役所、広報課、教職員人事課などを経て、2004年に職員提案制度により日本初の「広告・ネーミングライツ事業」

の専任部署を新たに立ち上げ、担当として当該事業を推進。2008年に公民連携推進のために新設された共創推進事業本部(現:共創推進室)に、当初から現在まで所属し、様々な共創事業のコーディネート・コンサルティングに携わる。全国の自治体や大学、学会などで公民連携に関する講師を多数担当。法務博士(専門職)。



元木 一典

大阪府財務部行政経営課
公民戦略連携デスク チーフプロデューサー

1988年大阪府入庁。現在、公民戦略連携デスクチーフプロデューサー(財務部行政経営課公民連携グループ参事)。大阪府では「公民戦略連携デスク」を2015年に設置し、府内の地域活性化、社会課題解決に向け、多くの企業や大学との連携に取り組む。趣味は野球観戦。



藤岡 健

神戸市企画調整局 つなぐラボ 担当部長

神戸市役所入庁後、土木局、環境局、区役所、行財政局を経て、2008年に企画調整局に異動。担当課長として、神戸人口ビジョンや2020年までの5カ年のマスタープランである神戸2020ビジョンの策定に関わった。2018年度に産学連携課長として大学連携を含む産官学連携にシフトした事業を推進。2019年度に産学連携をアップデートした「産学連携ラボ所長」を務める。2020年度、つなぐラボ担当部長に着任。

コーディネーター



永田 宏和

デザイン・クリエイティブセンター神戸
副センター長

1968年兵庫県生まれ。企画・プロデューサー。1993年大阪大学大学院修了後、大手建設会社勤務を経て、2001年「iop都市文化創造研究所」を設立。2006年「NPO法人プラス・アーツ」設立。2012年8月よりデザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)の副センター長を務める。